

「過敏性肺炎におけるエクスポソーム評価と介入による研究」

へのリクルートのお願い

(1) 研究の概要について

承認番号： 第 R2022-020 番 (土浦協同病院倫理審査 2023FY52)

研究責任者：東京医科歯科大学 肺免疫治療学講座 准教授 岡本 師

本研究は東京医科歯科大学医学部倫理審査委員会の承認及び機関の長の許可を得て実施されています。

(2) 対象症例

線維性過敏性肺炎(過敏性肺炎診療指針 2022 で「低確診例以上」)かつ
原因抗原が自宅内で鳥または真菌・細菌と推定できるもの

(3) 除外基準 (一部抜粋)

- ・ 未成年者
- ・ 呼吸機能検査が実施できない患者
- ・ スクリーニング前 4 週間以内、研究期間中に予定されているプレドニゾン換算で 10 mg/day を超える一定用量のステロイド剤及びシクロスポリン A あるいはタクロリムスの使用
- ・ 妊娠または研究期間中の妊娠を計画している患者
- ・ 組み入れ時に喫煙している患者
- ・ 住居内にエアコンがない患者
- ・ 1 年以内の転居または 4 週間以上の転勤を予定している患者

(4) 研究概要

介入・非介入の 2 群に分け介入群には画一的な抗原回避を行っていただきます。1 年後にクロスオーバーし、研究期間は合計 2 年間となります。

(5) 目標症例数と介入開始期間

鳥が抗原として疑われる症例、真菌・細菌が抗原として疑われる症例それぞれ 30 例を目標とします。2023 年 6 月より患者のリクルートをお願いします。鳥が原因の場合は 1 月より、真菌・細菌が原因の場合は 9 月より研究を開始します。

土浦協同病院 呼吸器内科 齋藤弘明